

H-IIAロケット 49号機による  
情報収集衛星レーダ8号機の打上げについて  
〔内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話〕

本日、H-IIAロケット49号機の打上げが成功し、情報収集衛星レーダ8号機が所定の軌道に投入されました。

H-IIAロケットは、我が国が技術を蓄積してきた、宇宙活動の自立性を維持し強化する上で重要な基幹ロケットです。今回、打上げが成功し、人工衛星の打上げの実績を重ねることができたことを誇らしく思います。

情報収集衛星レーダ8号機は、レーダ6号機の性能と機能を強化した後継機に当たります。

我が国を取り巻く安全保障環境は厳しさと不確実性を増しています。情報収集衛星の体制の整備によって、我が国の情報収集能力が一層強化されることを期待します。

内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、今後とも、我が国の宇宙開発利用を精力的に進めてまいります。

令和6年9月26日  
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)  
高市早苗